

# 第6章

## 区民とともに区政を進める

- 61 地域コミュニティの活性化と協働の推進 …………… 214
- 62 区政改革の推進 …………… 218



地域おこしプロジェクトの一つ、ねりまワインプロジェクトのメンバーによる、区内農園でのブドウの収穫

# 61 地域コミュニティの活性化と協働の推進

## (1) 区民の自主的な活動を尊重した支援と連携

### ●町会・自治会の活動支援

区内には252の町会・自治会があり、区政の最大のパートナーとして、行政情報の周知や公設掲示板等の管理など幅広く区の事業に協力している。防犯・防災対策、環境保全対策、住民同士の交流など、さまざまな活動を通じて、まちの安全・安心に貢献している。

また、区全体の町会・自治会の連絡調整を図るため、町会連合会がある。町会連合会では、区内の17地域に支部組織を設置し、区との意見交換や町会・自治会同士の情報交換を行っている。

区は、町会・自治会の活動の支援として、加入促進のためのリーフレット、取組事例を紹介した「これからの町会・自治会運営のヒント集」や担い手の負担軽減を目的とした「町会・自治会運営ハンドブック」の作成・配布、ホームページの開設・運用、活動費の補助、活動保険への加入、町会掲示板や会館の建替えや修繕等に対する補助を行っている。

### ●地域活動団体の支援

区民の自主的な地域活動を支援するため、情報紙「ねりま地域活動ニュース」の発行（毎月1回）、ホームページの運用、団体の活動を紹介するポスター展等を行っている。

また、地域活動団体が集まり、活動の魅力の紹介や団体同士の交流を促進するため、「練馬つながるフェスタ」を開催している。令和2年度はオンラインで開催し、YouTubeチャンネルで生番組や団体の活動を紹介する動画を配信した。48団体が参加し、6,000回を超える視聴があった。

### ●区民協働交流センター

公益的な活動の支援と協働を推進するため、地域活動に関する相談に応じるとともに、活動の場、情報発信・収集の場を提供している。

〔利用状況〕

・相談数	133件
・情報コーナー利用数	680件
・作業コーナー利用数	1,732件
・交流コーナー利用者数	6,712人

### ●相談情報ひろば

身近な地域の日常生活上の相談窓口、地域情報などの提供、住民同士の交流の場として、10か所で開設している。町会・自治会やNPO等の地域活動団体が、それぞれ特性を活かして運営しており、区が補助を行っている。

### ●地域情報コーナー

町会・自治会や地域活動団体のイベント情報の発信の場として、地区区民館、地域集会所等17か所に地域情報コーナーを設置している。令和2年度は23件の利用があった。

### ●地域おこしプロジェクト

区民の自由な発想により、未来に向けた練馬の発展につながる取組を区との協働により推進する事業で、区独立70周年記念事業として29年度から実施している。選定した事業には、3年間で最大300万円の補助金を交付するほか、プロジェクト推進担当として区の若手職員の配置、専門家による経営相談の実施など、各団体の事業実施をサポートしている。令和2年度は4事業において、さまざまな取組を進めた。

〔食農文化のまち練馬へ～ ALL 練馬でワインづくり～  
(団体名：ねりまワインプロジェクト)〕

さまざまな機会を捉えて都市農業の魅力を発信しながら、地域ブランドワイン第2号となる「ねりまワイン2020」を完成させた。また、プロジェクトの応援サポーターと一緒に、活動の基盤となる区内6か所の畑でぶどう栽培に取り組んでいる。

〔くしもねり・かわら版〕みんなで創るよ！宿場の絆！！  
(団体名：ノースファミリー実行委員会)〕

北町地域の歴史・文化を活かした地域コミュニティづくりを目指す。年3回のかわら版発行に加え、SNSやホームページの開設、かわら版紙面を使った謎解き街歩き企画「きたまち謎解きタイムスリップ」の実施など、情報発信の充実に取り組んでいる。

〔江古田に行こっと！子育て応援タウン～ EKOTTO プロジェクト～ (団体名：EKOTTO プロジェクトチーム)〕

江古田地域の子育て世代に向け地域情報を発信するホームページ「EKOTTO」を開設した。また、子ども連れに優しい店舗・施設を募る「江古田子育て応援店」

や地域の学習支援「もくもく勉強会」など、子育て世代に向けた事業を実施している。

〔「ねりま」で育って良かったプロジェクト～未来につなぐ「ねりま」のひと・もの・こと～（団体名：「ねりま」で育って良かったプロジェクトチーム）〕

子どもたちに練馬区の魅力を実感してもらうプログラムの企画・検討を進めている。単に実感するだけにとどまらず、自らがその魅力を発信、さらには積極的に地域へ関わっていく意識を持つ人材の育成も目指している。

### ●つながるカレッジねりま

地域のために活動したい区民を後押しするため、「パワーアップカレッジねりま」や「練馬Enカレッジ」など既存の事業を再編し、新たに「つながるカレッジねりま」を令和2年度から開講した。

福祉・防災・農・みどり・環境の5つの学習分野のほか、地域を知るための共通講座を実施している。共通講座をはじめ、一部のコースの講義では、オンライン配信を行った。また、「つながる窓口」やポータル

サイトを設け、受講生・卒業生の学びや地域での活動をサポートしている。

### 〔実施状況〕

令和2年度

分野	コース	講義日数(日)	延べ受講者数(人)
福祉	福祉コース	47	805
防災	共助コース	8	125
農	農の学校初級コース	10	165
みどり	コミュニティ・ガーデナーコース	6	109
環境	エコ・アドバイザーコース	13	194
	リサイクルボランティアコース	10	76
共通講座		3	203

### ●地区祭補助事業

青少年育成地区委員会、町会・自治会等地域のさまざまな団体を母体として組織された17地区の地区祭実行委員会に対して補助金を交付している。

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全会場で開催が中止となった。

### 〔地区区民館利用状況〕

(単位：延べ人) 令和2年度

施設名	個人利用						団体利用	計
	児童利用	高齢者利用	一般利用	学童クラブ	びよびよ	個人利用計		
豊玉北	4,486	989	360	—	—	5,835	13,629	19,464
桜台	4,767	1,237	18	8,074	—	14,096	26,738	40,834
貫井	16,902	1,234	273	10,879	—	29,288	54,935	84,223
氷川台	22,201	884	24	6,320	—	29,429	26,477	55,906
早宮	3,722	1,274	74	—	—	5,070	23,936	29,006
春日町南	8,620	2,715	380	—	9,005	20,720	27,288	48,008
高松	8,412	200	124	5,527	—	14,263	12,854	27,117
北町	4,966	565	88	—	—	5,619	53,219	58,838
北町第二	4,220	1,650	104	—	—	5,974	24,858	30,832
田柄(※1)	99	1	0	0	54	154	5,321	5,475
光が丘(※3)	3,435	3,074	71	—	—	6,580	51,805	58,385
旭町南(※2・3)	0	0	—	—	—	0	0	0
旭町北	3,470	1,188	424	—	—	5,082	25,089	30,171
富士見台	7,006	1,616	210	—	—	8,832	24,570	33,402
下石神井	1,767	364	78	7,810	—	10,019	29,069	39,088
立野	3,857	906	101	—	5,640	10,504	28,103	38,607
関町北	15,537	686	329	8,865	—	25,417	33,237	58,654
東大泉	11,123	1,957	32	6,939	—	20,051	73,183	93,234
西大泉	10,332	1,020	51	5,357	—	16,760	35,686	52,446
南大泉	9,426	2,720	210	—	—	12,356	38,865	51,221
北大泉	8,645	3,937	81	6,192	—	18,855	24,642	43,497
大泉学園	6,306	518	153	—	—	6,977	18,042	25,019
計(22)	159,299	28,735	3,185	65,963	14,699	271,881	651,546	923,427

注：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年4月11日から5月31日まで全館臨時休業した。

※1：田柄地区区民館は、令和2年6月から令和3年6月まで大規模改修工事のため休館

※2：旭町南地区区民館は、令和2年4月から令和3年6月まで大規模改修工事のため休館

※3：旭町南地区区民館の一般利用・団体利用の数値と光が丘地区区民館の団体利用の数値は、特別施設利用者数を含む。

## (2) 地域活動を支える機会・場の充実を行う

### ●活動と交流の場の提供

#### 1 地区区民館

地域住民の相互交流や自主活動を促進し、子どもから高齢者までが利用できる施設として、現在 22 館を開設している。

運営は、区民参加と協働の観点から、地域住民で構成する運営委員会に順次委託を進め、24 年度までに全ての館で委託を完了した。

今後は、「練馬区公共施設等総合管理計画」に基づき、これまで以上に世代にとらわれず広く地域の区民が交流できるよう機能の転換を図るとともに、エレベーターの設置などバリアフリー化を進めていく。

地区区民館の各種事業については、館だよりやホームページ等で情報発信している。

#### 2 地域集会所

地域住民の相互交流および自主的活動の場を提供する身近な集会所である。21 年度からは出張所併設の区民館を地域集会所に移行し、29 年 3 月までに 27 か所を開設した。29 年 4 月に練馬高野台駅前地域集会所、同年 8 月に豊玉地域集会所を開設し、29 か所となった。

運営は、地域住民で構成する管理運営委員会に委託しているところと、事業者へ委託しているところがある。

今後は、「練馬区公共施設等総合管理計画」に基づき、地区区民館等類似施設とあわせて再編し、新たな地域施設の機能の一つとして、将来的におおむね中学校区に 1 か所程度の配置とすることを目指す。この考え方にに基づき、単独の地域集会所については、周辺の学校や区立施設の改築にあわせて複合化を検討し、稼働率の低い施設については、周辺施設との統合も含めて検討する。これらの再編にあわせて、地域の区民との協働による今後の運営のあり方も検討していく。

### 〔地域集会所利用状況〕

令和 2 年度

施設名	利用件数(件)	利用者数(延べ人)
石神井台	1,927	15,478
上石神井北	1,936	8,773
南田中	1,262	7,515
谷原	715	4,977
旭丘	1,379	11,030
中村	2,163	19,196
向山	1,379	5,776
土支田	1,888	8,469
大泉町	1,185	6,055
高野台	1,540	11,921
大泉学園町	1,315	5,418
三原台	1,578	7,666
北町	1,356	5,676
東大泉	1,815	9,182
小竹	1,509	8,013
石神井台みどり	1,851	9,896
関町	2,512	12,874
桜台	2,574	16,596
早宮	2,017	12,396
春日町	1,647	11,651
土支田中央	1,741	13,628
旭町	556	3,046
田柄	1,799	15,016
上石神井南	2,475	15,409
東大泉中央	2,487	12,113
南大泉	1,437	8,559
大泉北	992	6,595
練馬高野台駅前	803	7,155
豊玉	981	6,504
合計	46,819	286,583

注：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和 2 年 4 月 11 日から 5 月 31 日まで全館臨時休業した。

### 3 区民ホール（光が丘、関）

区民文化の向上および区民相互の交流を図り、地域社会の健全な発展と福祉の増進に寄与することを目的とした施設である。管理運営は指定管理者に委託している。

なお、光が丘区民センター内の心身障害者福祉集会所は、心身障害者団体優先の施設であるが、空きがある場合は一般区民も利用できる。また、はつらつセンター光が丘および光が丘なかよし児童館については、本来利用のない夜間・日曜・祝休日にも一般区民が利用できる。

## 〔光が丘区民ホール等の利用状況〕

令和2年度

施設名	利用状況	
	利用件数(件)	利用者数(人)
光が丘区民ホール		
多目的ホール	591	15,002
集会室(1)	409	3,372
集会室(2)	406	3,920
集会室(1・2)(※1)	248	4,331
音楽室	512	5,459
美術工芸室	253	1,641
和室	120	682
会議室(1)	458	4,210
会議室(2)	497	5,173
小計	3,494	43,790
心身障害者福祉集会所(※2)	1,777	38,892
はつらつセンター光が丘(※3)	112	1,300
光が丘なかよし児童館(※4)	0	0
計	5,383	83,982

注：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年4月11日から5月31日まで臨時休業した。

※1：集会室(1)(2)を合わせて使用

※2：心身障害者団体以外の利用件数

※3：平日午後5時30分以降と日曜・祝休日(敬老の日を除く。)の利用件数

※4：日曜・祝休日午後5時30分以降の利用件数

## 〔関区民ホール等の利用状況〕

令和2年度

施設名	利用状況	
	利用件数(件)	利用者数(人)
関区民ホール		
多目的ホール	295	19,123
リハーサル室	538	2,390
小計	833	21,513
はつらつセンター関(※1)	299	4,142
計	1,132	25,655

※1：平日午後5時30分以降と日曜・祝休日(敬老の日を除く。)の利用件数

## 4 地域活動倉庫

良好な地域社会の維持および形成に資する地域活動を支援するため、町会・自治会、商店会等が利用できる地域活動倉庫37区画(大1区画、中26区画、小10区画)を関越自動車道高架下に設置している。

## 5 地域交流ひろば

地域住民および地域団体の交流の推進を図るため、イベントなど多目的に利用できるひろば(400㎡×2面)を関越自動車道高架下に設置している。個人利用、団体利用(要予約)をすることができる。

## 〔地域交流ひろば利用状況〕

年度	個人利用(人)	団体利用	
		件数(件)	人数(人)
令和2	16,569	20	1,357

## ●区役所会議室の活用

区役所の会議室を区民相互交流の場として提供している。区内在住・在勤・在学者の団体が行う会議・研修会・講演会等に利用され、令和2年度は延べ548件の利用があった。

## ●指定保養施設助成事業

区民の健康増進と旅行を通じた交流、親睦を目的として、民間のホテルや旅館等を保養施設に指定し、利用した区民に対し、宿泊料金の一部を補助している。

補助金は年度内2回で、1回の利用につき2泊までを限度とし、利用者1人1泊につき大人3千円、3歳児～小学生2千円を支給している。

また、身体障害者手帳1・2級、愛の手帳1・2度、精神障害者保健福祉手帳1・2級の人とその介助者には、一定額の補助金割増制度がある。

なお、本事業は令和3年3月31日までの予約分(同年9月30日宿泊分まで)をもって事業を終了した。

## 〔指定保養施設利用実績の推移〕

年度	利用人数(延べ人)	補助額(円)
28	26,465	84,473,547
29	24,526	78,475,626
30	23,019	73,901,185
令和元	17,265	56,382,579
令和2	6,760	22,561,461

## ●指定葬儀場使用料助成事業

区が指定した葬儀場で区民が通夜または葬儀を行った場合に、会場使用料の一部(上限あり)を助成している。

## 〔指定葬儀場使用料助成金の推移〕

年度	助成件数(件)	助成金額(円)
28	1,628	48,244,740
29	1,654	48,812,400
30	1,607	47,627,560
令和元	1,498	44,805,000
令和2	1,287	38,458,000